

拠点名称：海洋リモートセンシング技術を核とした海洋文化都市共創拠点

代表機関	広島大学	プロジェクトリーダー	作野 裕司 広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授
幹事自治体	呉市	幹事機関	中電技術コンサルタント株式会社、 復建調査設計株式会社
参画機関	広島商船高等専門学校 株式会社エイトノット、コースタルリンク株式会社、ルーチェサーチ株式会社		

プロジェクトの概要

本プロジェクトは、拠点機関が持つ世界で唯一の革新的な海洋リモートセンシング(RS)技術をドライビングフォースと位置づけ、RRI(責任ある研究とイノベーション)に基づき、地域拠点ビジョン「海洋リモートセンシング技術の社会実装による産業発展モデル都市の実現」を設定した。具体的には、大手製鉄所の撤退で約3,000人が雇用喪失した呉市において、基幹産業(造船業・海運業・牡蠣養殖業)の一層の発展、産業構造の転換、職業選択の拡大が急務であるため、以下の3ターゲットに対する4つの研究開発課題を実施し、「海洋文化都市くれ」実現に貢献する。

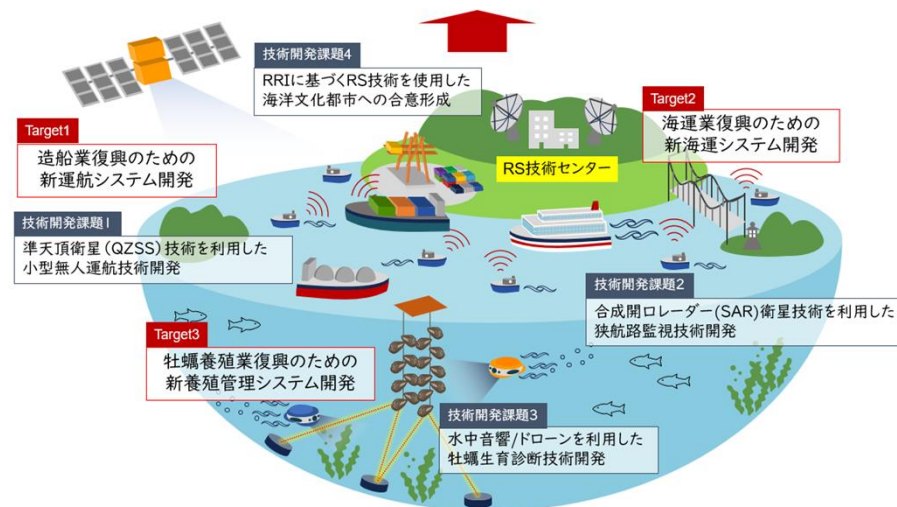
[ターゲット]

1. 造船業発展のための新運航システム開発
2. 海運業発展のための新海運システム開発
3. 牡蠣養殖業発展のための新養殖管理システム開発

[研究開発課題]

- ① 準天頂衛星技術を利用した小型無人運航技術開発
- ② 合成開口レーダー衛星技術を利用した狭航路監視技術開発
- ③ 水中音響/ドローンを利用した牡蠣生育診断技術開発
- ④ RRI に基づくRS技術の社会実装に向けた未来共創

海洋RS技術の社会実装による産業発展モデル都市の実現



将来像

